



国民のこころのケアの充実のために、 臨床心理職の国家資格創設を！

臨床心理士による市民への一日相談会・市民公開シンポジウムのご案内

「え！臨床心理士って国家資格ではないの？」

そうなんです。

臨床心理士資格は、臨床心理学の学会が集まって認定協会を設立し、指定された大学院を修了した人が試験を受けて、合格した人に資格が認定されるようになっています。

「国家資格ではないけど、信頼できる資格っていいことですね。どうして、国家資格じゃないのかな？
弁護士、社会福祉士、言語聴覚士って国家資格ですよ！」

現在、臨床心理士1万5千人が医療・教育・司法・警察・児童福祉・産業などの分野で活躍しています。この幅広い領域をカバーする資格をつくることに、過去むつかしかった経緯があります。いまの日本にとって、国民にとって、こころのケアの充実は、教育とおなじくらい大切な問題です。いじめ・子育て・虐待・職場ストレス・自殺・災害後のケア、こころの問題はさしせまっています。実は、『臨床心理士法及び医療心理師法』という法案は1年10ヶ月前にできているんです。でも、いまだ、国会に上程されていないのです。

それで、市民のみなさんに、こういった問題をいっしょに考えてもらいたいと、一日相談会とシンポジウムを企画しました。

新聞・TVなどのマスメディアの方の取材も歓迎します。もちろん、相談は守秘ですが、みなさんの参加をお待ちしています！

兵庫県臨床心理士会会長 羽下大信
資格問題担当理事 富永良喜

1, 期日 2007年5月20日(日)

2, 会場 甲南大学 511号室(受付、市民公開シンポジウム)
<阪急岡本駅またはJR摂津本山駅下車徒歩約10分>

3, 市民向け一日相談会(2007年5月20日; 無料)

1) 一日面接相談 13:00-16:00 会場; 甲南大学; 臨床心理士があなたの悩みに対応します。約50分の面談です。子育て・いじめ・不登校・職場ストレス、どのような悩みでもかまいません。相談希望の方は、氏名、住所、相談内容、Faxないしメールアドレスを記載の上、Fax、かe-mailにて申し込みください。なお、医療機関・相談機関で継続して治療・相談を受けていない方に限ります

(Fax. 078-453-1922、cps@hyogo.email.ne.jp、申し込み締め切り5月15日)。

2) 一日電話相談 10:00-18:00 臨床心理士が電話相談に応じます。
電話番号078-371-3116

4, 市民公開シンポジウム: 臨床心理職の国家資格実現をめざして(参加費無料)

受付: 13時~

13時30分~16時30分

第1部 臨床心理士と出会った当事者の声

- 1, 震災を経験した立場から..... 中村恵子さん
- 2, 犯罪被害者当事者の立場から..... 松井直子さん
- 3, 防災教育を実践してきた教師の立場から..... 諏訪清二さん

第2部 なぜ国家資格が必要か?

- 1, 現在の臨床心理職の国家資格の動向..... 平 陽一(日本臨床心理士会・理事・医師)
- 2, 医療分野・教育分野共通の資格の有用性..... 岡崎順子(兵庫県臨床心理士会会員)
- 3, 臨床心理士の国家資格の国際的動向..... 名取琢自(京都文教大学教授)

(市民公開シンポ申し込み: 当日受付も致しますが、氏名、所属を記入の上、Fax. 0798-45-3558 か
vibuetie@mukogawa-u.ac.jp に事前申し込みいただければ幸いです。)

(17時から神戸三宮街頭で臨床心理職の国家資格をもとめるピラ配りをします)

主催: 兵庫県臨床心理士会